機器導入ガイド

日本語

Universal Debris Removal Cabinet（UDRC）

725-00089A-JA 改訂 C

www.creo.com

著作権

Copyright © 2004 Creo Inc. All rights reserved.

Creo の書面による明示的な許可なくして、本マニュアルのすべてまたは一部を複製、頒布、出版、変更、または組み込むことはできません。本マニュアルの複製、頒布、出版、変更、または組み込みが許可されている場合は、著者帰属、商標凡例、または著作権表示を変更または削除することはできません。

Creo, Inc. の書面による明示的な許可なくして、電子的、機械的、複写、記録、またはその他のいかなる形式や方法でも、本ドキュメントのすべてまたは一部を複製、検索システムに格納、出版、商取引の開発を目的とした使用、または伝送することはできません。

本書は、Adobe Systems Incorporated の PDF（Portable Document Format）形式によっても頒布されています。お客様は、社内利用を目的として PDF ファイルからマニュアルを複製することができます。PDF ファイルからコピーを作成する場合は、ドキュメント全体を複製する必要があります。

Creo Inc.
3700 Gilmore Way
Burnaby, B.C., Canada
V5G 4M1
電話 :+ 1.604.451.2700
FAX：+1.604.437.9891
http://www.creo.com

725-00089A-JA 改訂 C

2006 年 3 月改訂

目次

はじめに 1

機器の概要 2

サイズおよび重量 2
ホースおよびデータ ケーブル 3
ケーブル、コネクタ、およびソケット 3
騒音 4

設置場所の条件 5

環境条件 5
床 5
電気的条件 5
放熱 6
換気 6
デブリ除去システムの外部排気 7

配送 9

責任の範囲 9
ドアと通路 9
搬送用クレート 9

付録 A： 設置場所の確認用チェックリスト 11

はじ めに

本マニュアルは、お客様の作業環境に Universal Debris Removal Cabinet (UDRC)[1] を設置するための準備についてのガイドラインを示しています。

設置場所がすべての条件を満たしていることを確認する際には、Creo サービス エンジニアがお手伝いいたします。機器に適した環境をご用意いただくことにより、導入日程の遅れや導入後の問題を未然に防ぐことができます。

このガイドでは、次の項目について説明します。

- サイズ、重量、および接続
- 床面積の条件
- 電気系統の条件
- 環境条件

Creo サービス エンジニアが付録 A の「設置場所の確認用 チェックリスト」に記入する際に、お客様の立会いを依頼します。

1. UDRC は、Creo CTP システムの一部として提供されます。特に別途の規定がない場合、本マニュアルは UDRC のすべての設定について言及しています。

機器の概要

UDRC は Creo 出力デバイスと共に動作し、特定のタイプのサーマル印刷メディアをイメージングする際に発生する排出物（埃や排気）を抽出し、ろ過します。UDRC を使用すると、作業環境衛生の改善、イメージング品質の均一化、およびイメージング デバイスのクリーン性の向上に役立ちます。



UDRC は、その構成に応じて、特定の認定メディアの種類に合わせたさまざまなフィルタ オプションが含まれる場合があります。作業環境でのフィルタ オプションは、通常、Creo の提案書、販売契約書、注文書、製品仕様書、または同等の文書で指定されます。

新しい出力デバイスには、通常 UDRC などのフィルタ ユニットが付属しています。既存の出力デバイスでメディアを変更する場合は、新しい UDRC を設置するか、または機種を変更する必要がある場合があります。設置場所の条件は、環境条件を除き、すべての UDRC 構成で同じです。構成および取扱いの詳細については、『UDRC オペレータ ガイド』（ドキュメント番号 731-00139A-JA 改訂 A）を参照してください。

サイズおよび重量

表 1 は、UDRC の最大サイズおよび重量を示しています。寸法は、キャビネットの正面から測定したものです。幅を X 軸方向とし、奥行を Y 軸方向とします。

配送時のクレートのサイズについては、表 5 を参照してください。

表 1：UDRC の重量

幅	奥行	高さ	重量
510 mm（20 インチ）	600 mm（23.5 インチ）	900 mm（35.5 インチ）	57 kg（125 ポンド）

ホースおよびデータ ケーブル

UDRC には、出力デバイスに接続するための 3 m のフレキシブル ホースと 3 m のデータ ケーブルが付属しています。このため UDRC は、出力デバイス背面のホースおよびケーブル接続部から通常 3 m 以内に配置する必要があります。

デバイスから離れたところに UDRC を配置する必要がある場合は、長いホースおよびケーブル（7.6 m）のキットをご注文いただけます（Part Number 518-00323A)。

ホースおよびデータ ケーブルは、人の通路となる場所に通さないでください。UDRC の設置は以下の条件を満たしている必要があります。

- 換気できる排気ダクトの近く
- キャビネットの電源インジケータ ライトが見えること
- 保守およびサービスが行えること

ケーブル、コネクタ、およびソケット

保守点検時や火事などの緊急時には、電源コードをコンセントから抜いて UDRC の電源を遮断します。

分岐サーキット ブレーカー、電源コード、およびプラグが現地の電気規格に適合していることを確認してください。

表 2 および 3 に UDRC に付属するケーブル、および必要な電源ケーブル、プラグ、およびソケットを示します。

表 2：ケーブルおよび接続—北米 および日本[1]

ケーブル	付属品	お客様にご用意いただくもの
UDRC 電源	IEC320、Type C20 電源プラグ（図 2 参照） 着脱式 4.5 m（15 ft）電源コード[a]（本体側に IEC320 Type C19 コネクタ、もう一端に L6-15P プラグ（図 1 参照））。	単相 15A 200ñ240 V 専用分岐サーキット（L6-15R ソケット付）

a. 着脱式電源コードは CSA、UL Type SJT、14/3 AWG です。

1. 所定の入力電圧を得るには、バランスのとれた電力供給（Line1-Gnd = Line2-Gnd または Line1-Gnd = Line1 to N、許容誤差 +6% ～ -10%）。電源周波数の仕様は、50/60 Hz ± 1.5% です。

表 3：ケーブルおよび接続—ヨーロッパ、オーストラリア、東南アジア

ケーブル	付属品	お客様にご用意いただくもの
UDRC 電源	IEC320、Type C20 電源プラグ（図 2 参照） 着脱式 4.5 m（15 ft）電源コード[a]（本体側に IEC320 Type C19 コネクタ、もう一端はプラグなし[b]（図 2 参照））。	単相 16A 200ñ240 V 分岐サーキット（電源コードに合う標準のソケットとプラグ付）。

a. 着脱式電源コードは VDE、HAR、Type H05-VVF、1.5 mm^2 です。
b. 電源コード プラグの配線ガイドについては表 4 を参照してください。

G = ground
X および Y = L1 または L2

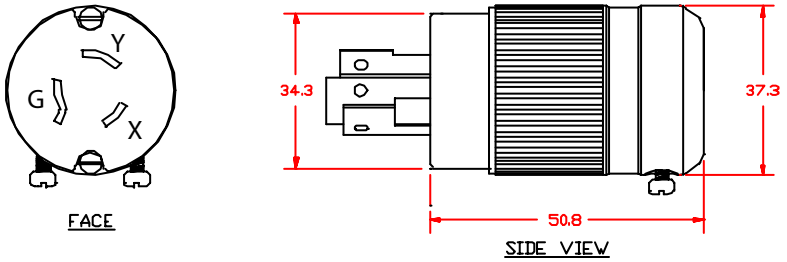


図 1：L6-15P プラグ

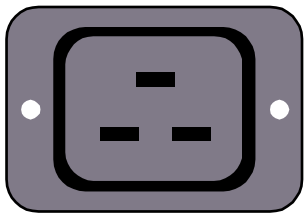


図 2：IEC320、Type C20 電源プラグ

表 4：電源コード プラグ配線ガイド

ワイヤの色	分岐サーキット／プラグ端子
茶色	Line 1
青	Neutral または Line 2
緑／黄色	Ground（アース）

騒音

UDRC が発生する騒音は、無反響空間で 1 m の距離で測定して 70 dB(A) 未満です。

設置場所の条件

環境条件

Universal Debris Removal Cabinet（UDRC）デバイスのオペレーティング環境は、次の条件を満たしている必要があります。

温度：	17° ～ 32°C (63°-90°F)
高さ：	最高 2225 m (7300 フィート)
相対湿度：	20% ～ 70%（粒子フィルタ使用の場合）
	30% ～ 70%（粒子フィルタおよび化学フィルタ使用の場合）

警告：相対湿度が指定されたレベルより低いと、化学フィルタ自体に問題がなくても有害な排気の要因となる場合があります。その結果、適用される法的規制を超える排出浮遊物にさらされる場合があり、不快感や病気、怪我、または身体障害の原因となる可能性があります。

注意：オペレーティング環境の条件を満たしていないと、UDRC が誤動作する可能性があります。

床

UDRC の設置場所は、横方向の傾斜または起伏が ± 5 mm（± 0.2 インチ）以内の水平な床である必要があります。

電気的条件

すべての分岐サーキットの接地電位が同じになるようにするため、以下のコンポーネントに対しては同じ AC 電源パネルから専用の分岐サーキットを使用する必要があります。

- 出力デバイス用主電源
- 外部冷却電源（該当する場合）
- ワークステーション用主電源
- UDRC

注意：出力デバイスに関して『機器導入ガイド』に記載されている電力要件のすべてを満たす必要があります。

放熱

UDRC は、最大 1500 W（5125 BTU/ 時）で放熱します。

UDRC が設置されている室内の HVAC（空調と換気）システムは、余分な熱負荷に対応する必要があります。

換気

フィルタ システムはすべての排出物をろ過できるわけではありません（たとえば、一酸化炭素を Creo 製フィルタでろ過することはできません）。このため、外気との換気はデブリ除去システムを併用する必要があります。室外への排気口は、デブリ除去キャビネットおよび出力機にできる限り近い場所に設置する必要があります。

The Universal Debris Removal Cabinet（UDRC）デバイスを使用するには、1.1 m^3 ／分（40 cfm）[1] 以上の外気との換気が必要です。正しく換気を行うと、特定のメディアをイメージングする際に発生する排出物の蓄積を防止できます。[2]

外気との換気と、温度または湿度を調整するための室内空調とを混同しないでください。外気との換気は、室内空調による循環のおよそ 10 ～ 30% の割合と推定できます。空気を十分に循環させるため、3 ACH（Air Changes per Hour：1 時間あたりの換気回数）以上の換気をお勧めします。

これらの推奨事項は、デバイスが 1 台のみで室内に他の機器がない場合にも適用されます。その他のイメージング機器、自動現像機、オーブン、HVAC システムなどを使用すると、作業環境ではさらに排気が発生するため、外気との換気量を増やす必要があります。

Universal Debris Removal Cabinet（UDRC）を設置する際には、お客様の責任において、室内の排気レベルを査定し、地方自治体や国などの就労者健康安全規定における必要条件を満たしていることを確認してください。排出物の量が不明な場合は、産業衛生に関する専門家による室内空気環境調査をお客様から依頼してください。

---

1. これはデフォルト値です。特定のメディアには、徹底した換気が必要です。特定メディアに対する推奨値を確認するには、CTP メディア イメージング性能データベース（お客様の Creo 担当者にお問合せ下さい）を参照します。これにより、デフォルト値と異なる場合でも指定できます。
2. 特定のメディアをイメージングする際に排出される有害化合物に関する情報については、メディアのメーカーの製品安全データシート（MSDS）または同等の文書を参照してください。

デブリ除去システムの外部排気

デブリ除去システムで外部排気を選択する場合、デブリ キャビネット ホースの一端に接続されるパイプは次の 3 つのどれかをご使用ください：

1. 2 インチ パイプ（スケジュール 40 以下）
   - 最長＝ 45 m（150 ft）
   - 最大度 90º ベンド / エルボ＝ 3 m（10 ft）につき 1

   または
2. 2.5 インチ パイプ（スケジュール 40 以下）
   - 最長＝ 105 m（350 ft）
   - 最大度 90º ベンド / エルボ＝ 3 m（10 ft）につき 1

   または
3. 3 インチ以上の導管
   - 最長＝ 240 m（800 ft）
   - 最大度 90º ベンド / エルボ＝ 3 m（10 ft）につき 1



注意：3 つ目は、封水問題によってお勧めできません。換気ファンが設置され、配管内の真空状態を常に確保できる場合なら、ご使用いただけます（換気ファンの最低流量が 35 SCFM を超えないようにして下さい）。

パイプ素材は、亜鉛めっき鋼、塗装炭素鋼、PVC、またはそれらに類似する適正素材です。

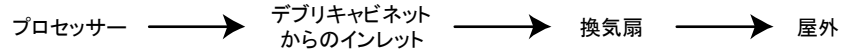
外部排気パイプの排気 / 排出口に連結するホースの接合部は全て、きっちりとはまって密閉し、気体や液体が少しでも漏れたり、入り込まないようにします。初めに使用開始する前、圧力テストを行い、この必要条件が満たされていることを確認するようお勧めします。

外部排気パイプの排気 / 排出口は、塞がれたり障害物の影響を受けずに屋外に向くようにします。必要ならば、適正で無理のない天候対策を行ってください。デブリ キャビネットが作動していない場合（例えば、逆流対策）、流動を起こさないよう外部排気パイプの排出口を調節する必要があります。

デブリ キャビネットの ID ホース 1.5 に外部排気パイプを接続するカップリングをご用意ください。カップリングの網状部分からホースをそっと差込み、ホース クランプでしっかり固定して取り付けます。

既存の換気システムへの接続

屋外へ排気する換気システム（プロセッサー換気システムなど）を既にお持ちの場合、それにデブリ システム用排気パイプを繋げることができます。デブリ システム排気パイプの一端を換気扇の排気口の反対に接続します。次を参考にしてください：



前述のパイプ長の制限が適用されます。



警告：自動現像機の換気用換気ファンは、デブリ除去システムがオンになっていれば（つまり、イメージング機器が作動している場合いつでも）、同じように必ずオンにしてください。これを怠ると、空気が化学処理されずに機器に入ってくることになります。

配送

責任の範囲

Creo に配送指示を行う責任は、お客様にあります。配送用のクレートを積み下ろし、設置場所まで移動するのはお客様側で行っていただきますが、梱包は解かないでください。クレートの開梱と UDRC の設置は Creo エンジニアが行います。



注意：配送用のクレートに損傷がある場合は、出荷品を受け取ってから 72 時間以内に Creo までご報告ください。

ドアと通路

搬入口から Universal Debris Removal Cabinet（UDRC）の設置場所までのドアおよび通路には物を置かないでください。クレートの最大寸法については、9 ページの「搬送用クレート」を参照してください。

搬送用クレート

UDRC は 1 つのクレートで出荷されます。表 5 は、クレートのサイズおよび重量を示しています。

表 5：クレートの寸法および重量

内容物	幅	奥行	高さ	重量
Universal Debris Removal Cabinet（UDRC）	670 mm（26.5 インチ）	760 mm（30 インチ）	1075 mm（42 インチ）	93 kg（26.5 ポンド）

A

設置場所の確認用チェックリスト

このチェックリストの項目をすべて確認することで、Universal Debris Removal Cabinet (UDRC) のシステムの組立、配送、設置の際に非常に役立ちます。

設置場所に関する情報

会社名：

設置場所の住所：

配送先の住所：

設置場所までの道順：

最寄りの空港：

付近のホテル：

付近のレストラン：

連絡先情報

お客様のご担当者名：

役職：

電話／ FAX：

E- メール：

設置場所の条件

1. UDRC および出力デバイスを設置する面積は十分ですか？

   ☐ はい　☐ いいえ

   コメント：

2. UDRC はデバイスの 3 m 以内、あるいは延長ホースを注文した場合は 7.6 m 以内に設置されていますか？（「ホースおよびデータ ケーブル」を参照）。

   ☐ はい　☐ いいえ

   コメント：

3. UDRC は、電源コードが届くように、電源の 4.5 m 以内に設置されていますか？（「ケーブル、コネクタ、およびソケット」を参照）。

   ☐ はい　☐ いいえ

   コメント：

4. AC 電源の電圧は？

   UDRC 用 AC 電源電圧：

AC 電源の電圧は、200V から 240V ですか？（「ケーブル、コネクタ、およびソケット」を参照）。

☐ はい ☐ いいえ

コメント：

5. UDRC 用分岐サーキットは、正しい電圧およびソケットに接続されており、正しい定格サーキット ブレーカに取り付けられていますか？（「ケーブル、コネクタ、およびソケット」を参照）。

☐ はい ☐ いいえ

コメント：

6. HVAC システムは熱負荷に対応できますか？（「放熱」を参照）。

☐ はい ☐ いいえ

コメント：

フォローアップ

フォローアップは必要ですか？

☐ いいえ　このドキュメントに記載されている設置場所は、Universal Debris Removal Cabinet (UDRC) を迅速かつ正しく設置するためのすべての条件を満たしています。

☐ はい　Universal Debris Removal Cabinet (UDRC) を設置するに**先立ち**、設置場所の条件を確実に満たすためのフォローアップが必要です。

設置場所の条件の一覧から、未解決の項目を記入してください。

_____

_____

_____

_____

お客様のご担当者名：_____

電話／ FAX：_____

E- メール：_____

フォローアップに関する次回の連絡日：_____

設置場所の確認完了

お客様側のご担当者 1 名以上にお立ち会いいただき、Creo 担当者は設置場所：_____ の確認を行いました。

Creo 担当者：

署名：

☐ お客様には、Universal Debris Removal Cabinet (UDRC) 機器導入ガイド、725-00089A-JA 改訂 C および添付付録に記載されている条件をご理解いただき、下記の署名による承認をもってこれに合意していただきます。販売契約書、ユーザー契約書、保守契約書、発注書、またはその他文書に署名がある場合は、これをもって承認とすることができます。

お客様側ご担当者：

署名：